

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和 7 年 6 月 26 日	
福岡県知事 様	
提出者 住 所 北九州市門司区小森江三丁目12番10号 九鉄工業株式会社 北九州本店 氏 名 XXXXXXXXXX (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 093-871-1661	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	九鉄工業株式会社 北九州本店
事業場の所在地	北九州市門司区小森江三丁目12番10号
計画期間	令和7年4月1日から令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	建設業・総合工事業
② 事業の規模	完成工事高(令和6年度) 7,531百万円
③ 従業員数	110 人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1の通り

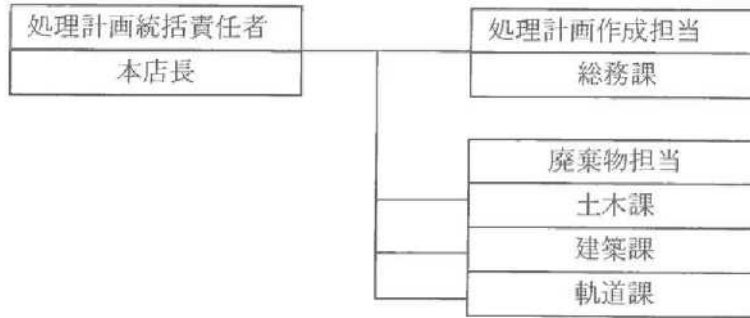
(日本工業規格 A列4番)



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状 別紙2のとおり	【前年度（年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) 産業廃棄物の発生抑制を考慮した工法等の採用促進や資材の繰り返し使用の徹底など廃棄物の削減に努めた。道路・橋梁工事においてがれき類・アスコンがらが多く発生した。	
② 計画 別紙2のとおり	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 令和6年度実績を基に5%削減する計画を実施している。特に新築工事の設計・施工計画の策定にあたっては廃棄物の発生抑制の観点に立った使用材料の選定および工事方法の採用に努めるなど、計画目標の達成に向け取組みを強化する。	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類、金属くず等の分別を徹底して行っている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 混合廃棄物の減少に努め、分別を徹底し、自らも再生資材を積極的に使用する。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		
①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組)	
産業廃棄物の処理の委託に関する事項		
① 現状 別紙3のとおり	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
	(これまでに実施した取組)	
<p>廃棄物は再生処理施設へ委託することを原則としている。</p>		

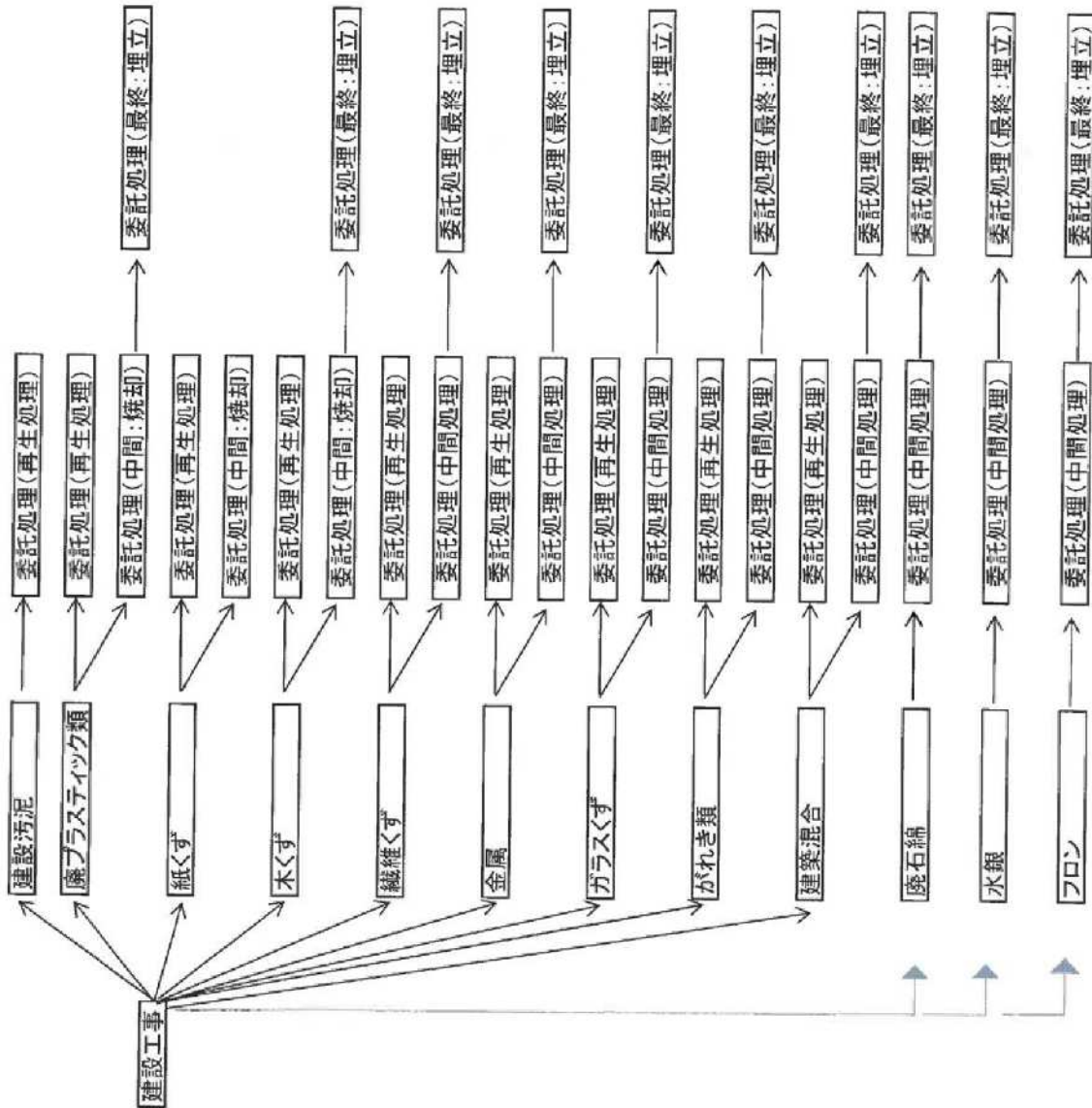
② 計画 別紙3のとおり	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t t
	再生利用業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t t
	(今後実施する予定の取組)	
できる限り再生利用業者へ委託することとし、優良認定を受けた 処理業者に委託を行う。		
※事務処理欄		

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の一連の処理の工程



別紙2

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

産業廃棄物の種類	排出量(t)		記事
	令和6年度実績	令和7年度計画	
アスコンがら	440.210	418.200	
コンクリートがら	1,303.236	1,238.074	
その他がれき類	1,990.027	1,890.526	
建設汚泥	80.850	76.808	
廃プラスチック類	12.080	11.476	
木くず	82.310	78.195	
伐採材・伐根材	7.910	7.515	
ゴムくず	4.080	3.876	
ガラス陶磁器くず	8.980	8.531	
混合廃棄物	39.623	37.642	
石綿含有産業廃棄物	14.000	13.300	
合 計	3,983.306	3,784.141	

別紙3

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度(令和6年度)実績】

産業廃棄物の種類	全処理委託量	処理委託先			
		優良認定処理業者への 処理委託量	再生利用者への 処理委託量	認定熱回収業者への 処理委託量	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量
アスコンがら	440.210	3.930	440.210		
コンクリートがら	1,303.236	71.560	1,303.236		
その他がれき類	1,990.027	1,587.287	1,990.027		
建設汚泥	80.850		80.850		
廃プラスチック類	12.080	5.775	12.080		
木くず	82.310	18.040	82.310		
伐採材・伐根材	7.910		7.910		
ゴムくず	4.080		4.080		
ガラス陶磁器くず	8.980		8.980		
混合廃棄物	39.623		39.623		
石綿含有産業廃棄物	14.000	4.000	14.000		
	3,983.306				

②計画
【目標】

産業廃棄物の種類	全処理委託量				
		優良認定処理業者への 処理委託量	再生利用業者への 処理委託量	認定熱回収業者への 処理委託量	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量
アスコンがら	418.200	3.734	418.200		
コンクリートがら	1,238.074	67.982	1238.074		
その他がれき類	1,890.526	1507.923	1890.526		
建設汚泥	76.808		76.808		
廃プラスチック類	11.476	5.486	11.476		
木くず	78.195	17.138	78.195		
伐採材・伐根材	7.515		7.515		
ゴムくず	3.876		3.876		
ガラス陶磁器くず	8.531		8.531		
混合廃棄物	37.642		37.642		
石綿含有産業廃棄物	13.300	3.800	13.300		
	3,784.141				